

2018年7月

## グリーンボンドの発行支援表明について

サステイナリティクスは、創業から26年にわたり企業のESGおよびコーポレートガバナンスに対する調査・分析を世界の機関投資家に提供することで、持続可能な経済の実現に向け貢献してきました。また、近年では、グリーンボンド・ソーシャルボンド・サステナビリティボンドを発行する債券発行体向け支援を実施することで、多角的に、更なる持続可能な社会形成のため貢献を努めています。

サステイナリティクスのグリーンボンド支援においては、日本では2018年5月末時点で10の債券にセカンドパーティオピニオンを提供しており、環境省「平成29年度グリーンボンド発行モデル創出事業に係るモデル発行事例のグリーンボンド適合性確認業務」に対しても、事業実施協力者として参画致しました。これらの業務を通じ、弊社はグローバル標準で信頼性・透明性を有するグリーンボンド発行の支援、日本の発行体および投資家へのグリーンボンドの利点の発信、そして国際資本市場協会（ICMA）のグリーンボンド原則および環境省グリーンボンドガイドラインの普及を国内外で促進しています。

サステイナリティクスは、引き続き、パリ協定や持続可能な開発目標（SDGs）に加え、日本政府が掲げる地球温暖化対策に貢献すべく、日本のグリーンボンド市場の拡大に向け、外部レビュー機関として積極的に発行体への支援を実施することを表明します。

東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング9階  
サステイナリティクス・ジャパン株式会社

